

令和8年7月28日

秋津小学校で体験型防災教育を開催

昨年度、県内で初めて地域と連携した総合防災プログラムとして実施した秋津小学校の体験型防災教育を行います。今年度は、VR 体験・災害救助用炊飯袋による炊き出し・防災倉庫見学など内容を拡充し、午後には習志野市立第七中学校区と合同の保護者への引き渡し訓練を初めて行います。

1 実施概要

(1) 日時 令和8年9月3日(木)

第1部 防災体験 9:30～11:50

第2部 防災給食 12:05～12:45

第3部 第七中学校区合同引き渡し訓練 13:00～15:30

(2) 場所 習志野市立秋津小学校

(3) 協力団体 市教育委員会、市危機管理課、千葉県企業局、
地域団体 MAP、防災コミュニティネットワーク、地域防災関係団体

2 主な内容

(1) 第1部 防災体験(全学年20分ずつローテーションで体験)

＜体育館＞ロープワーク

＜校庭、昇降口前＞地震体験、煙体験、消火体験、給水体験、プレーパーク、
災害救助用炊飯袋での炊き出し、防災倉庫内見学

＜校舎内＞VR体験、あそぼうさい(防災ゲーム・防災グッズづくり)、搬送法、
資機材組み立て

(2) 第2部 防災給食 ※健康委員会の児童が考案した防災献立で実施。4～6年生
は自分で炊き出したご飯を食べます。

(3) 第3部 第七中学校区合同の保護者への引き渡し訓練